



認知症対応型通所介護(さざんか)の特徴は？

少人数

活動中心

見守り

軽度認知症の利用者様には活動中心のプログラムを提供して生活機能の維持や向上を、重度認知症の利用者様には安心安全な食事・排泄介助を提供できる見守り体制で一日を過ごしていただくことを目的とした専門的サービスが「さざんか」です。ご家族様の介護負担の軽減も目的とし、一人ひとりに合った個別ケアを提供します。東陽高齢者在宅サービスセンター「さざんか」ではセキュリティー設備がある少人数制フロアにて、落ち着いた雰囲気の中で利用者様は過ごされています。



日中はどんなことをしているの？

3点の相乗効果で QOL 向上を図ります

独自プログラム

「お菓子作り」や「外出」、「体力測定」、「園芸」など、少人数ならではのフットワークの良さを活かした独自の活動プログラムを毎月実施しています

日常生活動作リハビリ

「洗濯物干し」や「裁縫」、「お茶入れ」、「清掃」など、これまでの生活で行ってきた家事全般をリハビリの素材として活用。やりがいと笑顔に溢れます

ゲーム・レク と 体操

アットホームな雰囲気での一つの輪となって時間を過ごしています。午後は機能訓練指導員らによる体操&ストレッチ運動の「さざんか体操」を実施



当センターのモットーは？

「信頼とまごころのあるサービス」を皆様へ



伯鳳会グループ
HAKUHOKAI GROUP



社会福祉法人
あそか会

再エネ100宣言
RE Action